

# すずか税のたより

第138号  
令和6年11月発行

### 主催及び発行者

鈴鹿納税貯蓄組合連合会  
TEL 059-371-0711  
(鈴峰企業(株)内)

### 協賛

鈴鹿税務連絡協議会

### 令和6年度 応募状況

作文

237編

習字

1,234点

絵はがき

1,162点

標語

3,133点

### 小学生の絵はがきコンクール



鈴鹿税務署長賞

鈴鹿市立白子小学校  
6年 喜田 李音

### 小学生の税に関する習字

知るだけで 見方変わるよ 税の価値

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 福角 未希

鈴鹿税務署長賞

中学生の税の標語

未税  
来と  
一ノ宮小 五年 皆川 凜太郎

鈴鹿市立一ノ宮小学校  
5年 皆川 凜太郎

三重県教育委員会賞

未税  
来と  
井田川小 五年 谷川 つきは

鈴鹿市立井田川小学校  
5年 谷川 つきは

鈴鹿税務署長賞



## 中学生の 税についての作文

## 三重県教育委員会賞

## 税の大切さ

亀山市立亀山中学校 3年 池中 清純

学校で使う机や椅子、教科書は全て無償になっている。それは国の税金が使われているからだ。もし税金がなければ中学校では年間一人あたり約百万円ものお金を払わなければならなくなる。他には道路の建設やごみの処理費などたくさんのところで税金が使われている。つまり税金は私たちの生活を支えてくれるものだという事だ。自分も税のありがたみを実感することがある。学校でタブレットを学習端末として使用しているがタブレットがあることによってより学習の幅が広がり授業も受けやすくなったと感じる。税金は自分にとっても社会にとってもとても大切なものだ。

しかし近年国が増税に踏み切っていることに対しての批判が多い。実際令和元年度に消費税が従来の8%から10%に引き上げられた時には多くの反対意見があった。日本人は増税に対して肯定的な見方をしている人は少ないといっている。では他の国はどうだろう。スウェーデンでは税金がきちんと国民一人一人のために使われているという認識があり、税金が自分たちを守ってくれているという実感を持っている人が多い。それにスウェーデンは日本よりも国民の税負担はかなり重い。それにもかかわらず税金に対する不満が少ないのは税金がどのように使われているのかを知り、税金がどれほど大切なのかを認識しているからではないのか。だからこそ日本人も

もっと税金への肯定的な見方が必要だと思う。

近年日本で増税の動きが見られる主な要因は社会保障制度のための財源確保だ。少子高齢化が深刻化している中、将来さらに社会保障の負担は増えていくと見られている。そのために社会保障の費用を税金に頼らなければならない状況になってきているのだ。それは私たちの将来のためのお金でもあり、もし税金がなければ私たちの将来の生活はますます厳しくなってしまう。やはり税金は日本の未来のためにもなくてはならないものだと思う。

さらにこれから国民の負担が増えていく可能性は十分に考えられる。だからその負担を将来のためと前向きに捉えていく必要があると思う。しかし日本人の税に対する意識はまだまだ低い。そのためもっと税金の大切さを伝えていかななくてはならない。特に今後高齢化の日本を背負っていく子どもへの税金の意識を高めることは重要だ。税金に対する社会全体の取り組みが今後の日本を変えていく大きなきっかけになっていく。また少しでも税金が無駄なく活用されるように自分にもできることがあると思う。普段使っている学校のものや教科書などを大切に扱う、ゴミはなるべく最小限に抑えるなど小さなことから始められる。まずは自分の行動から見直していきたい。そして税金が未来の日本を支えていくものとなることを願っている。

## 鈴鹿税務署長賞

## 「税に感謝」

亀山市立亀山中学校 3年 吉川 翔馬

この作文を書くために、税に関することを調べてみたところ現在日本には50種類ほどの税金があることを知り驚きました。

たばこ税やゴルフ場利用税というめずらしいものもありました。

一番身近な税金とって思いつくのは消費税です。買い物をした時に商品代プラス10%の金額を払います。当たり前のように払っていた消費税ですが、払った後のことまで正直今まで考えたことはありませんでした。消費税だけではなく、その他たくさんの種類の税金は生活の身近なところで使われていることを知りました。中でも一番多く使われているのは社会保障にかかるものです。社会保障とは僕たちが安心して生活していくために必要な医療・年金・介護・福祉などの公的サービスのことをいいます。

僕はこの中でも医療に着目しました。なぜなら命は最もかけがえのないものだからです。

一年前の夏、家族が家で急病になり救急車に来てもらったことがあります。救急車が到着するまでは、ドキドキが止まらなくて、到着した時は、ホッと安心しました。幸い大事には至らず、その日のうちに家に帰ってくることができました。あとから救急車も税金で賄われていることを知りました。

また僕は小さい頃からよく病院を利用しています。熱が出たら内科、アレルギーがあるので耳鼻科。眼科には二ヶ月に一度定期検査で通院しています。僕の住んでいる市では、15歳までは、医療費助成制度とって病院にかかっても医療費は無償ということになっています。今までは全くとっていいほど気にしたことがなかったのですが、改めて病院の領収書を見てみると、毎回けっこうな金額がかかっていることを知りました。つまり僕は税金を使っているのです。いや使わせてもらっているのです。

僕は税とって税金のしくみや何に使われているのかとてのを全くとっていいほど知りませんでした。新聞などで税に関する記事があっても読もうともしませんでしたし、どこか大人のことで僕には無関係だと思っていました。

今回税について調べて思ったことは、決して子どもだから関係ないことではない。ということです。僕たちが健康で安心した生活をおくれているのは、たくさんの人たちが納めてくれている税金のおかげだということに気付くことができました。そして実際には払っているよりも使っていることの方が多いという事実を知れて良かったです。

多くの子どもたちの命と生活を助けてくれている人たちに感謝の気持ちでいっぱいになりました。大人になったら誰かの役に立てるように、きちんと税金を納めていきたいと思いました。感謝の気持ちを忘れずに…。

## 鈴鹿税務推進協議会長賞

## 僕たちを守る税金

亀山市立中部中学校 3年 高橋 晏

スーパーなどで買い物をしているとき、値札を見て「でもこの値段にプラス税金がかかるのか」とがっかりしたことはありませんか？私があります。なんだか損をしているような気分になったりもします。まだ中学生なので私が払っている税金は消費税ぐらいですが、大人になるとありとあらゆる場面で税金を払うことになります。税金はいたるところに存在していて、決して安くはありません。

では私たちが日々払っている税金は、一体何に使われているのでしょうか。私にとって一番身近なものは教科書です。小学校から中学校の間に使ってきたたくさんの教科書やワークは、全て無償で配布されてきました。書店で漫画や小説を買う時それなりにお金がかかるので、あれほどの冊数の教科書を無償で使えることは本当に有り難いことなのだと思います。

警察官や消防士、救急隊員など、公務員の活動や給与も税金で賄われています。もし税金がなければ救急車や消防車、警察を呼ぶのにお金がかかってしまい、生活が苦しい人は一大事の時に助けを求められなくなります。火事が起こっても誰も来ず、犯罪が横行するような世の中になってしまうかもしれません。収入の差に関係なく医療を受けられることも、世界トップクラスの治安も、税金がなければ維持できないことです。

年始には北陸で大きな地震があり、この夏も山形で大規模な洪水が起こりました。自然災害は防ぎようがないですが、起こったときに被害が大きにならないように街を整備したり、救助にあたる自衛隊の活動や災害復旧など、いざというときの対策に税金は不可欠です。もしも迅速な支援が無ければ、被害は拡大し復旧は遅れてしまいます。

毎月家に届く市の広報に「ことしの予算」という冊子があったので見てみると、私が利用したことのある体育館の改修、給食費の負担軽減、産業や福祉など、税金や市のお金がどのように使われたのか、何に役立てられたのかが分かりやすく書いてありました。「今こんな取り組みをしているんだな」とか「あそこでやっている仕事はこのためだったんだな」という発見もありました。お金の流れを知ることは、現在市が何に力を入れているか知ることに繋がります。

税金の使い方については、たびたび問題になっているのを目にします。今まではニュースを見ても大人の問題だと思っていました。税について調べ理解を深めた今だと決して他人事ではないのだと感じます。なぜ増税が必要なのか、納めた税金がどのように使われているのか。ネットやニュースで見ただけではなく、自分で興味を持って調べることで不透明が透明になることもあるのだと分かりました。

## 鈴鹿税務連絡協議会長賞

### 税の使い道

亀山市立亀山中学校 3年 駒田 奈桜

私にとって、身近な税は消費税です。それは、普段買い物をする時に、10パーセントの消費税を支払っているからです。

また、興味があるのは、「ふるさと納税」です。時々、インターネットでも話題になり、お得なイメージがあるからです。

「ふるさと納税」がどのような制度なのか調べてみました。「納税」という言葉がついていますが、実際には、自らが選んだ自治体への寄付であり、寄付額の二千元を超える部分について、税金が軽減される仕組みです。また、自治体からお礼の品を受けとることができる場合があります。この制度ができた背景をみると、「ふるさと納税」という名称に納得することができます。私たちは、生まれ育った地域で、税の恩恵を受けて成長します。しかし、進学や就職で、ふるさと以外の場所へ生活の拠点を移すことができ、その結果、都会は多く税収を得ることができますが、ふるさとの税収は減ってしまいます。そのため、この制度ができたのです。

「ふるさと納税」にはもう一つ特徴があり、ふるさとへの寄付の使い道を選択できることです。

先日、地元で江戸時代から続くとされる夏まつりが開催されました。市有形民俗文化財に指定されている山車が今も保存され、地域の人々によってひき継がれています。私は、歴史ある街並みとともに、これから先もこのまま続いてほしいと思いました。ふるさとを離れた人たちは、こういった思いを「ふるさと納税」の制度を活用して、文化振興基金として寄付することができるのです。ほかにも、被災地への支援や旅行先の自然保護のための寄付などに活用することができます。

このように、ふるさと納税は、自分の意志が分かりやすく反映されます。私たちも働くことで得られた収入の一部が活用されることに、やりがいを感じることもできるのではと思いました。

私も働くようになったら、所得税などいろいろな税を納めることになります。まずは、税に興味を持ち、その使われ方を知るべきだと思いました。私のこれまでの生活の中でも、教科書が無償だったり、地域の図書館や体育館を利用できたりと税の使われ方を知ることがありました。これから納めていくいろいろな税についても、その目的や使われ方を知りたいと思います。

税を納める私たちが、税がどのように使われるべきかを意見したり、話し合うなどして、税が有効に活用される社会になってほしいと思います。

## 鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞

### 税について知らなかった自分

亀山市立亀山中学校 3年 曾我部 あやめ

みなさんは税について聞かれてどのような印象をもっていますか？私は正直税についていい印象をもっていまませんでした。なぜなら、ニュースや新聞などで税についてのいい報道を聞かないからです。また、「税金が高い。」「大変だ。」という大人の言葉もたくさん聞いてきたからです。しかし、そのような言葉がある中で、「税があるからこそ」などといういい言葉も聞きます。このようになぜ税についていい印象をもっている人がいるのか疑問に思った私は、実際に税のことについて調べてみることにしました。実際に調べると、自分が税について何もわかっていなかったことがわかりました。

税は、警察や学校・公共サービスの提供のためだけでなく、社会の問題を解決するためにも税が使われていることがわかりました。公共サービスなどの提供に税が使われていることは少し知っていましたが、社会の問題のためにも使われていたのは知らなかったのが驚きました。この社会の問題を解決するためにどのような税を作っているのか気になった私は解決しようとした税についても調べることにしました。

ブルガリアという国では昔、少子化問題を解決するために「独身税」という税を導入していた過去があったそうです。ですがあまり効果がなく廃止になったようです。日本では今、少子化がとても問題になっているので解決するためにもこのような税を作るのも一つの手なんじゃないかと少し感じました。

アメリカでは、肥満の人が増えたため、「炭酸税」というものを制定したそうです。炭酸税を制定してから炭酸の売り上げは下がっていき、効果はとてもあったそうです。しかし炭酸会社は売り上げが下がり大変だっただろうなと少しかわいそうに感じました。

私もしこのように税を制定できるのであれば、「SNS税」というものを導入したいと思います。これはSNSでアンチというものをしたり、傷つくような言葉を書き出した人に課税をしていき、SNSのトラブルを解決します。

この税についての作文を通して、あまりいい印象をもっていなかった税について考え方がとても変わりました。また、初めて知れたことや今後自分の生活に活かせることを調べて学べたので、少しでも生活に活かせるくらいと感じています。税についての考えが変わったので、次から税のニュースや新聞を見るのが楽しみです。



小学生の税に関する習字

白子小 六年 米川 璃  
未税 来と

鈴鹿市立白子小学校  
6年 米川 璃

鈴鹿税務推進協議会長賞

亀山南小 六年 富田 紗矢  
未税 来と

亀山市立亀山南小学校  
6年 富田 紗矢

鈴鹿税務連絡協議会長賞

玉垣小 六年 松山 千夏  
未税 来と

鈴鹿市立玉垣小学校  
6年 松山 千夏

鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞

金賞

一ノ宮小 六年 林 果穂  
未税 来と

鈴鹿市立一ノ宮小学校  
6年 林 果穂

栄小 五年 中尾 爽来  
未税 来と

鈴鹿市立栄小学校  
5年 中尾 爽来

天名小 六年 宮崎 奏帆  
未税 来と

鈴鹿市立天名小学校  
6年 宮崎 奏帆



銀賞

飯野小 五年 西 美侑  
未税 来と

鈴鹿市立飯野小学校  
5年 西 美侑

井田川小 六年 蓮井 莉桜  
未税 来と

亀山市立井田川小学校  
6年 蓮井 莉桜

川崎小 五年 金子 夢  
未税 来と

亀山市立川崎小学校  
5年 金子 夢

銅賞

旭が丘小 六年 小菅 望桜  
未税 来と

鈴鹿市立旭が丘小学校  
6年 小菅 望桜

旭が丘小 五年 長嶺 伶美  
未税 来と

鈴鹿市立旭が丘小学校  
5年 長嶺 伶美

桜島小 六年 松井 希羽  
未税 来と

鈴鹿市立桜島小学校  
6年 松井 希羽

明生小 五年 福山 結仁  
未税 来と

鈴鹿市立明生小学校  
5年 福山 結仁

井田川小 五年 藤田 羽奈  
未税 来と

亀山市立井田川小学校  
5年 藤田 羽奈

中学生の税の標語

鈴鹿間税会長賞

亀山市立亀山中学校 1年 川村 怜生

税金を 納めてわかる 責任感

三重県間税会連合会長賞

鈴鹿市立平田野中学校 1年 梶原 悠那

考えよう 暮らしを支える 税金を

鈴鹿税務連絡協議会長賞

亀山市立中部中学校 1年 安田 樹莉

税金は 未来へつなぐ 大事なバトン

鈴鹿税務推進協議会長賞

鈴鹿市立天栄中学校 1年 吉田 美莉

まず知ろう 税の知識と 必要性

金賞

鈴鹿市立天栄中学校 1年 谷川 心海

税金は よりよい社会へ 第一歩

鈴鹿市立創徳中学校 1年 阿部 茉奈華

納税し 今と 未来をつなげよう

鈴鹿市立天栄中学校 1年 杉野 惺哉

税と行く 未来のとびら 今ひらく

亀山市立亀山中学校 1年 三浦 由愛

知ってみたい? 暮らしを支える 税のこと

鈴鹿中等教育学校 1年 坂本 志龍

税金は めぐりめぐって 我に来る

銅賞

鈴鹿中等教育学校 1年 清水望菜美

税金は 陰で暮らしを支えてる

鈴鹿市立白子中学校 1年 藤本 美桜

税金で あふれる笑顔と 豊かな未来

鈴鹿市立大木中学校 1年 寺本 琉愛

税金は 未来を助ける 支え合い

鈴鹿市立白子中学校 1年 樋口 萌南

無駄じゃない 税があるから 暮らせてる

鈴鹿市立白鳥中学校 1年 河村 航和

税金で みんなで作ろう 明るい未来

鈴鹿中等教育学校 1年 澤田 和樹

みんなが払った税金で 学べる子供 助かる命



小学生の 絵はがきコンクール



鈴鹿市立椿小学校  
5年 安積 花凜

鈴鹿税務連絡協議会長賞



鈴鹿市立椿小学校  
6年 小林 花奈香

鈴鹿税務推進協議会長賞



亀山市立神辺小学校  
4年 郡山 莉菜

公益社団法人  
鈴鹿法人会女性部会長賞



鈴鹿市立合川小学校  
6年 森脇 陽太

公益社団法人 鈴鹿法人会長賞

(敬称略)

中学生の 税についての作文入選者

|               |                        |             |    |                         |
|---------------|------------------------|-------------|----|-------------------------|
| 三重県教育委員会賞     | 亀山市立亀山中学校<br>3年 池中 清純  | 鈴鹿納税貯蓄組合連合会 | 金賞 | 亀山市立亀山中学校<br>3年 瀧川 昌史   |
|               | 鈴鹿税務署長賞                |             |    | 亀山市立中部中学校<br>3年 南 音海    |
| 鈴鹿税務推進協議会長賞   | 鈴鹿税務連絡協議会長賞            | 鈴鹿納税貯蓄組合連合会 | 銀賞 | 鈴鹿市立千代崎中学校<br>3年 川出 莉子  |
|               | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 高橋 晏   |             |    | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 篠原 夢明 楽 |
| 鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞 | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 橋爪 七海  | 鈴鹿納税貯蓄組合連合会 | 銅賞 | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 佐藤 愛佳   |
|               | 鈴鹿市立千代崎中学校<br>3年 川出 莉子 |             |    | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 田中 唯愛   |
| 鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞 | 鈴鹿市立千代崎中学校<br>3年 川出 莉子 | 鈴鹿納税貯蓄組合連合会 | 銅賞 | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 豊田 かのん  |
|               | 鈴鹿市立千代崎中学校<br>3年 川出 莉子 |             |    | 鈴鹿市立中部中学校<br>3年 田中 唯愛   |



# 小学生の 絵はがきコンクール



鈴鹿市立神戸小学校  
4年 若林 昊



鈴鹿市立飯野小学校  
4年 押山 拓磨

銀賞



亀山市立川崎小学校  
5年 松野 朱里

金賞

銅賞



亀山市立亀山南小学校  
6年 川崎 真寛



亀山市立川崎小学校  
6年 大崎 柚季



亀山市立川崎小学校  
6年 馬路 あかり



鈴鹿市立清和小学校  
6年 中井 芹奈



鈴鹿市立神戸小学校  
6年 堀川 あかり

亀山市立井田川小学校  
5年 荒島 紗良



鈴鹿市立庄野小学校  
5年 田中 心愛



鈴鹿市立庄野小学校  
6年 渡邊 柚葉

